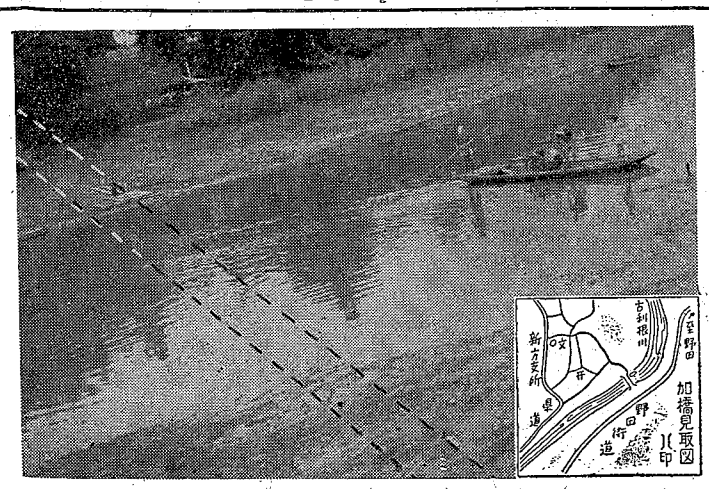
越谷町広報

発行所
埼玉県南埼玉郡
越谷町役場企画室
電話越谷42,517,519.522番

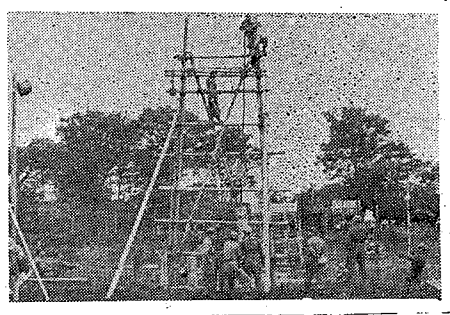
十一月

日	月	火	水	木	金	土
…	…	…	…	1	2	③
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	㉓	24
25	26	27	28	29	30	…

二日：狩猟解禁
二日：文化の日　憲法公布十周年
十一日：ユネスコ憲章発効十周年
十四日：七・五・三、お年玉年賀ハガキ発行
三日：歳末特別貯蓄運動（十二月末まで）
五日：勤労感謝の日、新穀感謝祭
六日：全国火災予防週間（十二月二日まで）



古利根架橋はじまる
新方地区
自衛隊に工事を委託



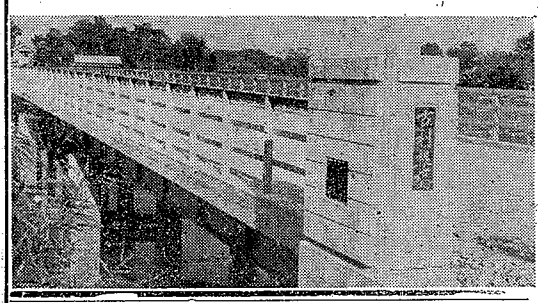
新方地区住民懸案の古利根川をはさむ、当町新方地区向畑と松伏村松伏（野田街道に通ずる）を結ぶ架橋は、町当局の折衝によつて、陸上自衛隊第一管区古河南自衛隊員の手により実施されることになりました

その起工式は去る十九日午後一時から工事現場において自衛隊関係者、町側から町長はじめ関係者等が出席して行われ着々その工事を急いでおります、この架橋は先の議会で議決を得ました予算二百万円で長さ六五・三〇㍍、巾三・五〇㍍の木橋を作るもので、自衛隊員七十名が、当地区聖徳寺、清浄寺にそれぞれ宿泊して連日規律正しい勇敢な作業を行つており、約三十日の日子を要して、来る二十日頃竣功の予定をたてております、なお本架橋の材料（材木、鉄鋼）については町が一括購入するもので次の通りの業者がそれぞれ見積書を町に提出、町ではその最低見積をした岡部材木店、森田金物店に材料を依頼することに決まりました

△材木の部＝東京岡部材木店百二十三万円、越谷田川材木店百二十五万九千円、同豊田材木店百二十九万七千七百九十一円、妻沼田沼材木店百三十九万九八八㍍、巾六・五〇㍍をもつて完了し、この工費は当町平方地区が三百万円（内当町五十万円負担）春日部市赤沼地区が百三十万七千円（内二十万円地元負担）となつております、このように当町桜井地区を通る岩槻野田線県道は改良され、地区住民の交通、産業上に稗益するところが多く、この完成を町民皆さんと共に喜びたいと思います

△鉄鋼の部＝越谷森田金物店二八万七千円、越谷飯村鉄鋼所三九万九千五百円

（寫真は完成した県橋古利根橋）



（寫真上は名残の渡船場も今や待望の架橋へ、点線が当町向畑と松伏村松伏を結ぶ古利根川の架橋、寫真下は自衛隊による架橋作業）

大切な——
基本選挙人名簿の縦覧
＝五日から十九日まで＝
あなたの名前に異常はないでしょうか？

毎年行われる基本選挙人名簿（九月十五日現在で調整）の縦覧期間が、今年もまいりました来る十一月五日から十九日までの十五日間です、この期間本庁総務課、各支所、出張所において縦覧に供します、皆さんがこの選挙人名簿からもれていたりまた誤つて登録されているのを発見した場合は、この縦覧期間中に選挙管理委員会に対して異議を申し立て、選挙人名簿を修正してもらうようにいたしましょう、あなたに与えられた大切な一票は、あなたの責任においてはつきりと間違いなく登録しておくことだと思います、選挙当日になつて選挙権が行使出来なかつたら大変です、とかく無関心になりがちなこの選挙人名簿の縦覧はこの際ぜひすませておかれますようおすすめいたします（総務課）

越谷文化連盟協議会生る
初代会長に荻原さん

若々しい文化団体が当町に生れました、越谷文化友の会、合唱団よしきり、レコードコンサートクラブ、山の会、越谷町学生会越谷フォートクラブ、絵画の会の七団体が正式に「越谷文化連盟協議会」として発足したものです、主旨は各文化団体との横のつながりを密にし、互に励まし合い、越谷の文化発展に、心から努力しようとするものであります、越谷文化連盟協議会初代の会長には荻原英雄さん（文化友の会）副会長に家所量朗（合唱団よしきり）で、その発会式は各文化団体の研究発表会（文化祭）の席上をかりて行われます、文化祭は来る十一月三、四の両日、越小において各種の作品が展示され、又四日には越高において芸能祭も行われ、文化の日にちなんで数々の文化祭典がくりひろげられることになつております、町民多数の御観覧を当会では希望しております

（越谷文連協議会）

古利根架橋工事におもう

古利根川をはさんで当町向畑と松伏村松伏を結ぶ架橋は、地区住民多年の懸案であり、当地区住民は異口同音に「ことに橋一つあるならば万人の福利と、住民相互間の産業、経済上に一大飛躍をする根元になる」と架橋実現の宿望やるせなかつたのであります、遂に昨秋民主行政の名をかりて盛り上る声に応じ架橋期成同盟を結成これが貫徹に邁進いたしました、幸に町御当局議会当局のご厚意により、われ等の一言半句をお見捨てなく、この重要件案を採択、着々準備計画をたてられましたことは感激に堪えません、早くも豊年の秋つぐる今日、万全なつて第一管区自衛隊の隊員血の滲み出るような作業に着々工事を急いでおりますことは、地元民の歓声と随喜暗夜にいたる光明と存じます老いも若きも欣喜して明日への栄光と一大福音を覚い、只只筆舌に彰し得ざる感謝感激に堪えません、この喜びを広報紙上を借り、地元大衆を代表して御当局関係者に謹んで御礼を申し上げます（新方太子堂主稲葉生）

当町新方地区が生んだ天才画家 篠田さんを仏へ
公民館がのり出す

当町新方地区船戸に生れいまでは浦和市別所に住んで埼玉大学講師として教べんをとる篠田喜与志さん（三七）は天才洋画家で日本洋画壇から注目されている人…この篠田さんが幾度かフランス洋行を企図し実現出来ずにおることを知つた恩師の伊東新方公民館長は「郷土の生んだ、この英才を何とかフランスに行かせ希望を実現させたい」と地区関係者に呼びかけました、これがやがて篠田さんの渡仏後援会結成へと発展、郷土から世界的画家をと、その気運は地区住民あげて篠田さんの渡仏希望達成の醵金運動が展開されつつあります、このうつくしい郷土愛は篠田さんの渡仏希望を成就させ、予定の来年三月には郷土の要望をおうて新たな作風研究に旅立つことでありましよう（新方支所長より）

広報サロン

田植は早めに
水不足の新方地区申合せ

毎年水不足に悩む新方地区では、さきに関係者の座談会を開いて意見を交換しましたが更に去る二十日には各大字区長、土木員方々の参集を求めいろいろ協議しました処次の通り申合せをいたしました、ここに広報を通じ地区の皆さんにお知らせいたしますと共に何分の御協力をお願いします（浅子新方支所長）

1、さし当り卅一年度の田植から葛西筋水かけは六月十三日を目標とする
2、これに準じて二毛作については今から充分考慮して作付ること（特に麦蒔きは早く）
3、水稲の播種もしたがつて早くすること
4、将来も引続き水不足が予想されるので揚水機が必要
5、揚水機を将来敷設するとすれば国庫補助関係もあるので、相当広範囲を対象とすることになるからしたがつてその場所は下船川入口に敷設することになろう、この点は今から皆さんで心掛け、その時には是非共賛成頂きたいこと
6、半面葛西上流の改修については急速に完成されることを強く要望する

今年の作稲調査に
税務署が坪刈

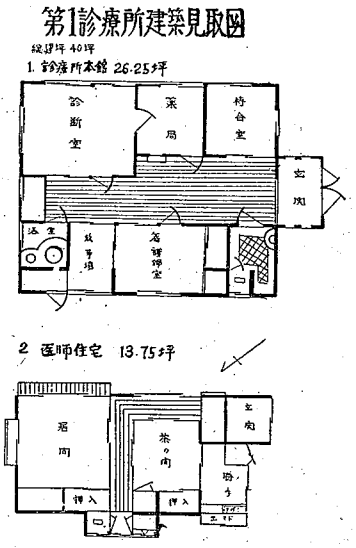
去る十七日春日部税務署員が本年度農業所得の算定資料の一つとして当町稲作状況調査に来町しました、町役場から関係課係が出席、大相模地区西方の斎藤兼吉さん所有の田農林二九号が選ばれ、坪刈りの結果、モミ重量四百十匁乾燥歩合八八％として二石一斗三合の収穫が算定されました他に一筆千足地内でも行われましたが一石九斗五升の収穫結果でありました（産業課税務課）

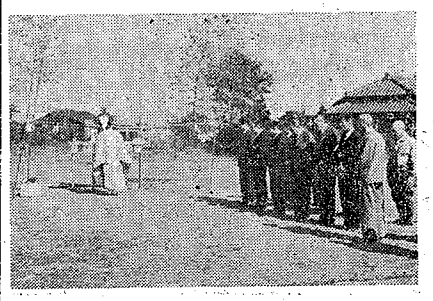
（寫真は坪刈り状況）

町立第一診療所起工
百四十万円で落札

町立第一診療所（出羽診療所）はいままで出羽小学校構内にあつたので教育上、衛生上に悪い影響をあたえる上に、極度に腐朽の危険診療所である処から、しばしば地元関係者から交通便利な処に新築の要望が町当局になされておつたもので、去る六月定例町議会にこれが新築工事費の追加更正予算が議決を得たものであります、この第一診療所の入札は予定価格百四十万円に対し最低の価格で入札した斎藤土木合資KKの百四十万円と決定されました

入札前の二十二日には、出羽支所において参加業者に設計書や現場説明を行い、廿四日午前十時には本庁会議室に町長はじめ関係者、参加業者が出席して入札が行われ、第一回では決らず第二回で斎藤土木合資KKに決定したものです、ついで廿七日には早くも午前十時から出羽小学校前建築現場で地鎮起工の式を、町長はじめ関係者が参集して行い、地区住民要望の第一診療所は着々その工事をいそいでおります、新築される第一診療所は見取図にもあります通り総建坪四十坪で、その内医師住宅十三坪七合五勺が含まれており、当町四丁野地内出羽小学校前池の隣田圃の埋立地に建てられるものであります





綴じて御保存下さい

広報板

秋の農繁期無料巡回診療

県下でもめずらしい農繁期無料巡回診療は、六月の好成績に鑑みこのほど町医師会の協力を得て秋の農繁期無料巡回診料を実施―農家の要望にこたえることになりました、実施要項は次のとうりでありますので何卒気がるに御利用下さい　（厚生課）

一、期間と時間　十一月五日―九日、十二日―十五日の十日間、午前九時から午後四時まで

二、診療班の編成　医師、看護婦、保健婦、書記等各一名、計四名

町立病院の医師が午前中従事し、午後は管内医師会の医師に委嘱して行います

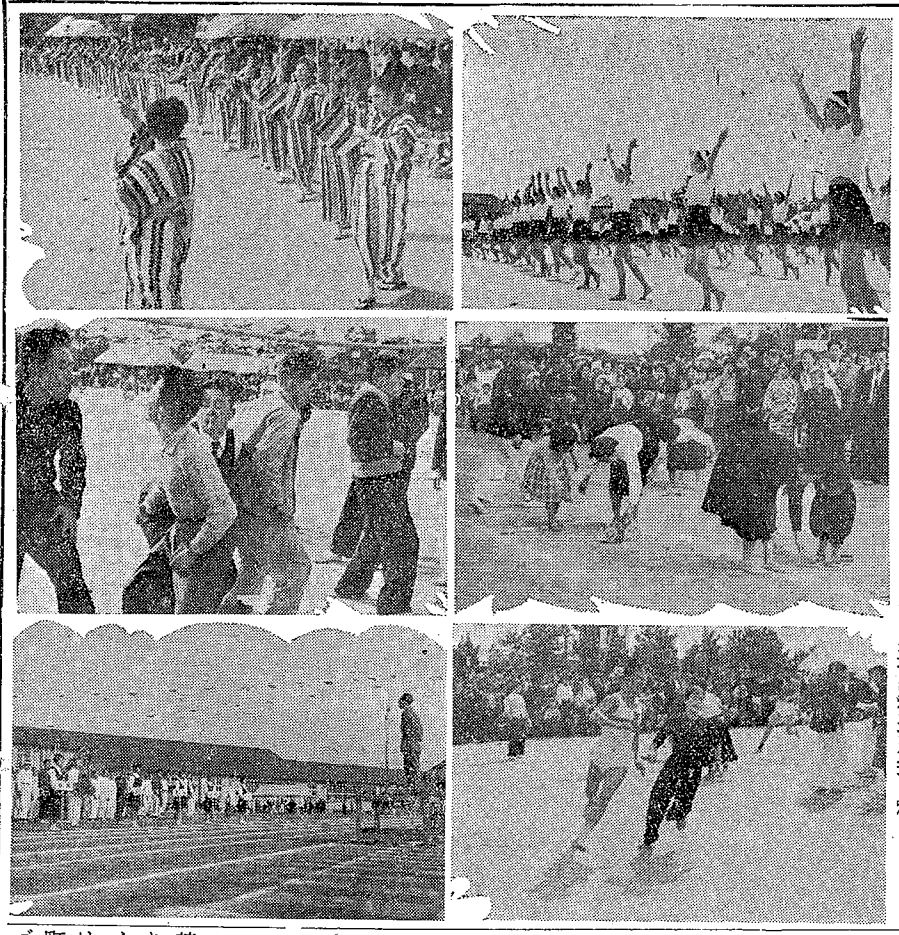
三、周知方法

1、衞生協力員、婦人会長、支所長に依頼状を出し周知方依頼

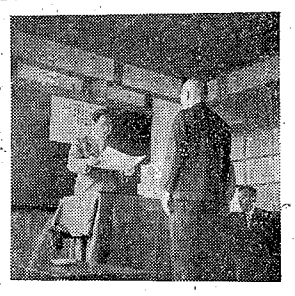
2、広報車によつて当日地区全般に宣伝放送

四、日　程

▼出羽（五日）上手杜務所、観照院、神明下集会所▼新方（六日）無量院、診療所、徳蔵寺▼荻島（七日）西教院公民館、砂原集会所▼蒲生（八日）瓦曾根公会堂、公民館、光明院▼増林（九日）東福寺、支所、増森神社▼桜井（十六日）下間久里集会所慈眼寺、崇源寺▼大相模（十三日）不動尊、支所、金剛寺▼大袋（十四日）浄光寺、支所、一乗院▼川柳（十五日）智泉院（午前）▼大沢（十五日）高畑集会所（午後）



消防退団者送別式擧行
五一三名に感謝状



既報、消防機械化による消防団員の整理については、各分団共この方針に沿い。心よく機械化消防の威容をととのえていただきましたが、この度退団されました方々の送別の式が次の地区において町長はじめ議長、地元選出議員並びに消防委員、消防正副団長などが出席して挙行されました、退団者五一三名に対して、町長からいままでの消防に尽力した御労苦を謝し、その功績をたたえて記念品と感謝状を贈りました

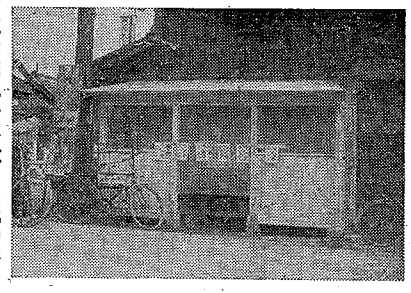
△退団者送別式日程

日		分団	退団者数
十月	九日	川柳分団	六三名
〃	十一日	荻島〃	一三三〃
〃	十三日	蒲生〃	三九〃
〃	十六日	増林〃	九八〃
〃	十八日	大沢〃	四五〃
〃	廿三日	出羽〃	一三五〃
計			五一三〃

（各地区共午後一時から学校において挙行、寫真は町長から感謝状の授與）

停留所を建て乗降客にサービス

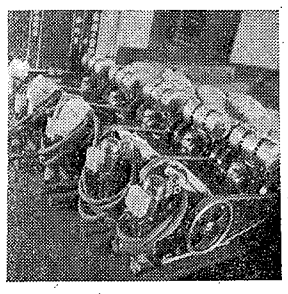
バス乗降客のサービスにと町商工会では、このほど写真のような二坪ばかりの停留所小屋を、東武・国際両バス大沢橋前停留所（池田屋角）に建て、バスを利用する人達に大変喜ばれております、この建築の挙は雨の降る時などバスを待つ乗降客の姿を見て気の毒に思い、一番のりおりの多いこの停留所に設けようということになつたものであります



寫真は商工会が建てた停留所（町商工会より）

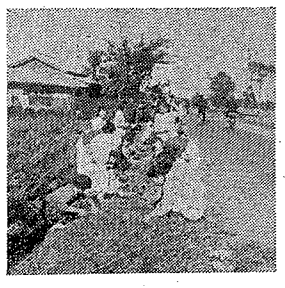
動力噴霧機五台を購入

町では農作物の病害虫防除の徹底をはかろうと、このほど動力噴霧機五台を五十万円（一台十万円）で購入しました、この動力噴霧機は三馬力で毎分一、三〇〇から一、五〇〇回転の性能をもち、小型なので移動も自由自在で便利な機械です、いままで町内各農協や共済に十六台しかなかつたので、思うように農作物の病害虫防除が出来なかつたところから五台を購入して農家の要望にこたえたものです（写真は購入した動力噴霧機）（産業係）



大沢中生が道路清掃奉仕

大沢中学校生徒四百名は、去る廿日午後一時から三時まで野田街道大沢地内、新国道大沢地内の二班にわかれ、道路愛護旬間にちなんで道路清掃奉仕をしました　（大沢支所より）



本年度産米の予約集荷ふるわず

本年度の時期別集荷状況を昨年度の同期に比較してみますと、十月において二百俵余少く集荷は不振の状況です、これは天候にもよりましようが、予想外の減収にも原因があるようです、時期別集荷状況の前年との比較は次の通り

	前年度	本年度
八月下旬	六俵	三俵
八月下旬	二一四俵	四四一俵
十月上旬	五〇七俵	
十月上旬	―	二一二石余

地区別の集荷状況は十月上旬で出羽地区二一二石余で一番多くついで新方、大相模、荻島、桜井、増林、川柳、蒲生、大袋各地区の順となつており、越谷大沢両地区は未出荷となつております

◎昨年まで農業改良代表者協議会が主催で行つておりました農産物共進会は、本年から町主催で行うことになりました本共進会は当町農産物の名声を高める一方、栽培技術の向上をはかる目的で催されるもので、農家の皆さんの多数ご参加をおねがいいたします

農産物共進会開かる

主催　越谷町
後援　各地区農業委員会・農業協同組合・越谷町共済組合・農業改良普及所・教育委員会

◎出品参加のくわしいことは各地区農業委員会、もしくは農業協同組合にお尋ね下さい

開催日時　十二月一日　午前中出品物搬入受付午後審査
二日　出品物の一般公開並即売・農事相談
三日　表彰式映画会等（午前八時から午後四時）
午前一般公開並に即売　午後出品物搬出

盛況の町民体育祭
哄笑と喝采のうず

町合併以来最初の町民あげての体育祭は去る廿一日肌寒い日とはいえ、当日を祝福するが如く晴天に恵れ、越中校庭一ぱいの参加者を得て盛大に挙行されました、先づ山口本体育祭会長を前に、各地区共プラカードを先頭に堂々の入場行進が行われ一同整列して君が代斉唱、ついで会長のあいさつが力強くなされ、大塚町長の「本大会は町村合併和合の象徴でなければならない」と激励の言葉をおくり、いよいよ待望の競技が小学校ラジオ体操を皮切りに陸の祭典が校庭一つぱいにくりひろげられました、各競技は終始スタンドの声援を浴びて町下各種団体選手も力戦譜をつづりました、一般レクリエーションゲームに婦人会二百名によるあざやかな民踊可愛いい幼児の熱演等、観衆の哄笑と喝采をあびる診プレイも続出、まさに町民体育祭ならではのユーモラスな風景をえがきました

また町長杯をかけての地区対抗リレー、体育協会長杯をかけての町内官衞対抗リレーは観衆の声援も手伝つて追いつ追われつの接戦を演じ、最後まで栄冠の行方を湧かせたが結局町長杯は越ケ谷チームに体育協会長杯はオール越中チームに輝きました、こうして四時には一切の種目が終了し閉会式をもつてとどこうりなく、第一回町民体育祭は数々の有意義なものをのこしておわつたのであります

寫真説明　左上より民謡を踊る婦人会、懸命な表情をみせて一般の煙草火付競走、開会式における町長の激励、右上より整然たる中学生の体操、親子でビン引競争、地区対抗リレーのバトンタッチ

戸籍の話 (3)

前号に引続き、戸籍は身分関係を明らかにするという重大な機能を営むものであります、したがつて戸籍の記載内容もあくまで正しいものでなければなりません、戸籍の利用価値を充分に発揮させるためには誰がいつても見ることが出来且その写を何時でももらえるようにしておかなくてはなりません、皆さんの戸籍に対する要求を果すために戸籍は市町村長が責任をもつてつくります、戸籍事務は町村長が取扱うわけですが、町村長が自分で書くということはなく、役場の戸籍係の職員が実際の仕事をするわけです、しかし戸籍事務の全責任は町村長にあるわけです、つぎに戸籍はその内容の正確を保つために原則として皆さんからの届出にもとづいてその記載をすることになつております、このような点から時には届出自体に間違いがないとはいえません、そこでこの間違いがないよう出生届には出産に立会つた医師や助産婦の出生証明書をそえ、又死亡届には医師の死亡診断書をそえて届出をしなければならないことになつております、それから戸籍の利用を便利にするために手数料を納めますと、誰でも市町村役場で戸籍を見せてもらうことができますし、又戸籍の全部や一部分の写しである戸籍謄本並びに抄本を役場から取ることができます以上で戸籍の必要な事はおわかりと思います、それでは次に参考として我国の戸籍の過去をふりかえつてみましよう、わが国で戸籍制度が全国的に統一し実施されたのは明治五年の二月からでありますこの年は壬申年であるところから「じんしん戸籍」と申され、この規則はその後明治十九、卅一両年と大正三年に逐次改正され昭和廿三年に新民法が生れると共に新戸籍法が施行され、内容が大変かわりました、然しこの制度の根本方針は昔も今も一貫して続いております、文明の世の中に黒インクで書くこの戸籍が皆さんから考えれば非能率的と思いましようが戸籍の用途の点からみますと非常に便利に出来ております、とにかく戸籍によつて身分が保証され、人一代の身分関係が明瞭にわかるのであります、この人はいつ生れ、父母は誰、結婚の有無、死亡の有無、子供は何人名前や年令等は皆戸籍によつて分るのであります、ではこのような長所を持つ日本の戸籍は一体どうしてつくられるかを次号で申し上げたいと思います　（戸籍係）

古スレート（洋瓦）公売について

一、蒲生小学校舎屋根葺替えにより撤去した約百七十坪分の古スレート（洋瓦）を公売いたします

二、現物は蒲生小学校に保管してあります

三、御希望の方は広報に公売の日取を掲載いたしますから当日午後一時越谷町役場蒲生支所に御参加下さい　（越谷町役場総務課）

編集後記

本号をもつて広報発行以来二周年となりました、この間町民皆さんの広報に対する御理解と御協力をいただきました事に対し紙上をもつて厚くお礼申し上げます、二周年を期とし一層広報の理念に徹し、町民皆さんのよりよき広報として生きてゆきたい覚悟です、何卒町民皆さんが日頃お考えになつておる事や町に対する御要望、御意見がありましたら御遠慮なく当企画室にお寄せ下さい

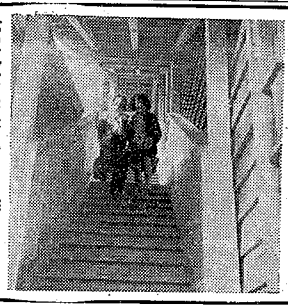
教育委員会だより

出羽小学校増改築工事落成

六月八日以来増改築工事を、斎藤土木の手で施行していましたが、この程めでたく落成して、去る十五日にPTA主催のもとに運動会終了後竣功式が行われました、この建物は工費九十万円で、四〇坪の校舎と廿六坪の廊下、計七六坪をもつて完成しました

（寫真は完成した出羽小）

また、既報の荻島小学校非常階段及び間仕切増築が次の写真のように出来上りました



（寫真は出来上つた非常階段）